

教科		地歴公民		科目		日本史 A		単位数		2 単位	
学年		1 年		科		普通科		専攻・コース		大学進学コース	
教科書		第一学習社				副教材					
		高等学校 日本史 A									
学習到達目標		我が国の近現代の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付け、現代の諸課題に着目して考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。									
評価の観点		a. 関心・意欲・態度 歴史的・地理的事象に対する関心と問題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。									
		b. 思考・判断・表現 歴史的・地理的事象から課題を見だし、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している									
		c. 資料活用 の技能 歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。									
		d. 知識・理解 我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。									
期	月	学習内容・項目				学習のポイントと到達目標				備 考	
前期	前期第1回定期試験	第2部 第1章 近代国家の形成と国際関係の推移 第1節 近代への胎動 ① せまってくる外国船 ④ 揺らぐ幕藩体制 第2節 明治維新 ① 黒船がやってきた ② 志士たちの時代				・江戸時代の日本の対外関係について理解する。 ・江戸時代後期の幕藩体制の動揺と諸藩の改革について理解する ・開国に至る経緯と、幕府の対応について理解する。 ・開国以後の情勢について、幕府が崩壊した一連の流れを理解する。					
	前期第2回定期試験	第2節 明治維新 ③ 手を結ぶ薩長 ④ 近代との出会い ⑤ 江戸が東京になった 第3節 近代国家の確立 ① 天皇の軍隊がつくられた				・幕末から明治初期の使節・留学生の派遣、外国人の招聘により欧米文化が導入されたことを理解する。 ・明治政府の初期の諸政策によって、近代日本の基礎が形成されたことを理解する。					
期											

後期	前期末試験	第3節 近代国家の確立 ② スローガンは「富国強兵」 ③ 欧米文化がはいつてきた ④ 日本の国境が定まった ⑤ 爆発する農民や土族の不满 ⑥ 国会開設が決まった ⑦ 地主制が進行した	・初期の外交政策は、欧米に対しては不平等条約の改正、一方、アジア諸国に対しては強硬な態度で臨んだことを理解する。 ・この時期に、日本の領土が国際的に確定したことも理解する。	
	後期第1回定期試験	⑧ 立憲政治がはじまった ⑨ 国会がはじめて開かれた 第4節 対外関係の変化 ①欧米と肩を並べる国をめざして ②清国との対立が深まった ③ロシアとの戦争がおこった	・明治政府の中央集権化・藩閥専制の傾向に対し、自由民権運動がおこり、国民の政治的関心が高揚し憲法制定・国会開設に至る、一連の動きを理解する。 ・明治前半では、条約改正が最大の外交課題であり、この克服においては、国際情勢と国内情勢が密接に関係し、進められたことを理解する。 ・日清・日露戦争の経緯と結果、また、この戦争を経て、アジアに対して日本が勢力の拡張をおこったことを理解する。	
	後期第2回定期試験	⑤ アジアへの侵略がはじまる 第5節 政党政治の展開 ① 藩閥と政党が接近した ② 民衆が政治を動かしはじめた 第1節 近代産業の発展と社会運動の展開 ① 日本の生糸が世界を制する ② 欧米の資本主義に仲間入りした	・日清・日露戦争期において、政党政治が展開したことを理解する。また、日露戦争後の国民の負担や、政府による精神的な引き締めについて理解する。 ・日清・日露戦争の過程で、日本に産業革命がおこり、資本主義が確立したことを理解する。 ・資本主義の発展によって産業構造が変化し、これにともない、都市における貧民問題や労働問題など、さまざまな社会問題が発生したことを理解する。	
学年末試験		③ 貧富の差が広まった 第3節 第一次世界大戦と日本 ① 最初の世界大戦に日本も参戦した ④成金の時代がやってきた 第2節 国民生活の変化と文化 ①明治の国家主義と対象のデモクラシー 第5節 政党政治の展開 ①藩閥と政党が接近した	・第一次護憲運動・第二次護憲運動をはじめとする民衆運動の盛り上がりと、大正期における政党政治の展開について理解する。 ・第一次世界大戦に日本が参戦した意図、日本の外交方針の推移について理解する。 ・第一次世界大戦が日本に与えた経済的な影響について理解する。	

a. 関心・意欲・態度	b. 思考・判断・表現	c. 資料活用 の技能	d. 知識・理解
近現代史を中心とする我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開から課題を見だし、我が国の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を、世界史的視野に立ち多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開と生活・文化の地域的特色についての基本的事柄を理解し、その知識を身に付けている。
a. 関心・意欲・態度	b. 思考・判断・表現	c. 資料活用 の技能	d. 知識・理解
近現代史を中心とする我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開から課題を見だし、我が国の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を、世界史的視野に立ち多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開と生活・文化の地域的特色についての基本的事柄を理解し、その知識を身に付けている。